

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD NC 2016(v4.0)



- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、L.R: Load Reduction (建築物の環境負荷に滅性)、BEE: Bulk Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■「フィブリイブルCO2」とは、建業物のような工産、建設から運用、以修、解体廃業に主る一主の間の一般化炭素排出量で、建業物の対応主致ではこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府鎮	テム 2024年版 受			受付番号	B R'	7-0053			
大阪府の重点評価(結果) 🕓 🗀 😘								Osakafu-新築	·既存 2024V1.3
【建物概要】 建物名称 大阪府営豊中新千里南第3期高層位								替え)新築エ	事(4号棟)
建設地			大阪府豊中市新千里南						
用途/区分			集合住宅						
【評価結果】	CASI 総合詞						B+		
1	CO2	オオオオ					4		
2	みどり・ アイラン	*	7	*	E	383		3	
3	断熱性	オオオオス				4			
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	1 2	3 4	5 6	7		4	4
4	エネルギー	消費性能	*	A	*	7	大	ļ	5
	建築物省エネ法に基づく省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分 非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分	評价	西対象	外	^		評価が	1 対象外
⑤	自然エネルギ								
	<u></u> 五生可能T	再生可能エネルギー 太陽光発電				一 風力 一 地熱			
	利用施設の		太陽熱利原		水力		バイオマス		
エネルギー消費量の報告					<u></u>		対象外		
「評価項目] 「評価項目] 「									
項目 評価内容							スコア	評価	
① CO2削減 CASBEE LR3 !			敷地外環境 1.地球温暖化への配慮					3.7	4
② みどり・ヒー									
生物環境の	室外環境(敷地	凼内) 1.	生物環境の係	保全と創	出	2.0			
敷地内温熱環境の向上 CASBEE Q3 室			医外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0	3
温熱環境悪化の改善 CASBEE LR3!			敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善					3.0	
③ 断熱性能 CASBEE LR1		エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					4.0	4	
④ エネルギー消費性能CASBEE LR1 :			エネルギー 3. 設備システムの効率化					4.6	5
⑤ 自然エネルギー利用 CASBEE LR1 :		エネルギー 2. 自然エネルギー利用				3.0	Ō		
エネルギー消費の実態把握に努める エネルギー消費量			の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他									
先進的技術の導入			:	技術の名称	T		考	信慮事項	
特に配慮した事				I					